

授業科目名	【G】 ロジカル・シンキング		区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
			その他参照					
科目区分	基本科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	論理的な思考力と表現力を身につけよう				担当者	大竹 信行		
授業概要	【概要】	現代社会は情報があふれ、問題が複雑化している。また流動性が高く人々も多様化しており、かつてのように経験則では対応しきれない場面が多くなった。そこで求められているのが論理的に思考する力と文章やプレゼンテーションによる表現力である。この授業では現代のビジネスパーソンにとって重要なスキルであるロジカル・シンキングの基本的な原則とパターンについて事例や例題によって解説し、練習問題を解くことで様々な思考ツールの使い方の修得を目指す。						
	【到達目標】	ロジカル・シンキングの基本テクニックを理解し、在学中の学業(レポート、試験、発表等)や卒業後のビジネスシーンで活用できる。						
履修条件	特になし。							
アクティブラーニングの方法	【－】	事前学習型	【○】	反転授業	【○】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【○】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	－ (当てはまらない)						
他科目との関連性	特になし。							
教科書	使用しない。							
参考書	①照屋華子・岡田恵子「ロジカルシンキング」東洋経済新報社 ②平井孝志、渡部高士「ビジュアル ロジカルシンキング」日本経済新聞出版社(日経文庫) ③グロービス「[実況]ロジカルシンキング教室」PHP研究所							
評価方法	提出物(課題、コメントペーパー等)30%、到達度確認70%で総合的に評価する。							
フィードバック方法	教員が採点・評価した課題を返却する。							
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者には「A」(うち特に優れたものには「S」)を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」、評価不能の場合は「F」とする。							

授業科目名	【G】 ロジカル・シンキング	区分		開講年次	【G】1	単位数	【G】2
		その他参照					
授業回数	授業内容						
1	オリエンテーション、ロジカル・シンキングとは何か 予習： シラバスを熟読し、ロジカル・シンキングについて調べる(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
2	論理的に考える(1)要素に分ける 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
3	論理的に考える(2)演繹法 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
4	論理的に考える(3)帰納法 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
5	論理的に考える(4)三角ロジック 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
6	問題解決(1)問題を発見する 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
7	問題解決(2)イシューの設定 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
8	問題解決(3)因果関係 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
9	問題解決(4)原因分析 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
10	問題解決(5)仮説、推論、フェルミ推定 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
11	ロジカルに表現する(1)ロジカルな主張のしかた 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
12	ロジカルに表現する(2)主張と理由のセットを作る 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
3	ロジカルに表現する(3)事実と意見を区別する 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
14	ロジカルに表現する(4)PREP法 予習： 指示された資料を読む(60分) 復習： わからない用語を調べる、ノートの整理、練習問題をとく(120分)						
15	まとめ、到達度確認 予習： ふりかえり行う(60分) 復習： 全体のまとめを行う(120分)						
その他	学生の理解度を確かめながら進めていくので、学修状況に応じて授業内容や評価方法の一部を告知した上で変更することがある。 ※Gカリ：法【選択】スポ【選択】情【選択必履修(ケ)】						